

昇降機業界で活躍する男性の紹介

*Ele-Samurai*



エレ侍 No.9

1. プロフィール

名前：納田 雄介  
 なまえ：のうだ ゆうすけ  
 会社名：東芝エレベータ株式会社  
 所属部署：工程統括部  
                     グローバル営業技術部  
                     営業技術担当  
 職種：営業技術  
 入社年度：2020年



2. 担当業務について

私の主な担当業務は、お客様への昇降機の最適な仕様提案の支援を行うことです。物件仕様を見てより最適な仕様をお客様へ提案するべく、改善出来る仕様の検討、改善効果の確認する役割を担っています。物件によっては多岐にわたり活躍出来る業務であり、お客様に満足いただけるよう、やりがいをもって日々業務に取り組んでいます。

また、昇降機のリニューアルに伴う現地調査業務の効率化を推進しています。3Dスキャナーという計測機器で昇降路及び機械室内のデータを取得し、パソコン上で3次元データに再現、機器の納まり検討や重量物の搬入検討に活用する技術検証を実施しています。技術検証した結果を全国の支社店へ教育展開することで現地調査業務の効率化を目指しています。

10月より海外物件も対応する組織体制となり、現在行っている業務を海外物件に応用することも目指して取り組んでいます。

3. 趣味など

子供の時からラグビー、陸上、卓球、サイクリングと様々なスポーツ経験があり、体を動かすことが好きです。特に一番長く経験したのは小学校6年間のラグビーで、当時東海大学の学生だったリーチマイケル選手とイベントで一緒に練習したこともあります。今は先輩の誘いでバスケットボールをしています、シュートが中々入らず苦戦中です。

また、映画鑑賞も好きで、映画館やテレビで週に2〜3本は見えています。映画を見ることで、歴史の勉強になることも多く、様々なジャンルの映画を見ることで人生経験にもなります。

4. 読者へのメッセージ

新型コロナ感染症対策として、在宅勤務を実施されている方も多いと思います。私も月に一回出社する程度で、ほとんどが在宅勤務です。当初は在宅勤務の長期化による運動不足や、コミュニケーションを満足に取れないことでストレスを感じていました。そこで、通勤時間が無いことを利用して仕事後にジムで運動をしたり、電話で積極的に先輩や上司とコミュニケーションを取る等の工夫することで在宅勤務にもかなり慣れてきました。

コロナ禍は今後も続くと思いますが、感染者は確実に減っています。継続して感染防止対策を実施しながらも、ストレスが溜まらないように日々の生活を工夫して、乗り越えましょう。

5. 上長のコメント

コロナ禍の影響で在宅勤務がメインのなか、先輩、同僚と積極的にコミュニケーションをとり、担当業務を推進しています。

また、仕事だけではなくスポーツ、映画鑑賞など趣味の活動についても充実、ワークライフバランスを実践していると思います。今後は、お客様目線で物事を捉えながら、セールスエンジニアとして他部門をリードする人材に成長すること大いに期待しております。